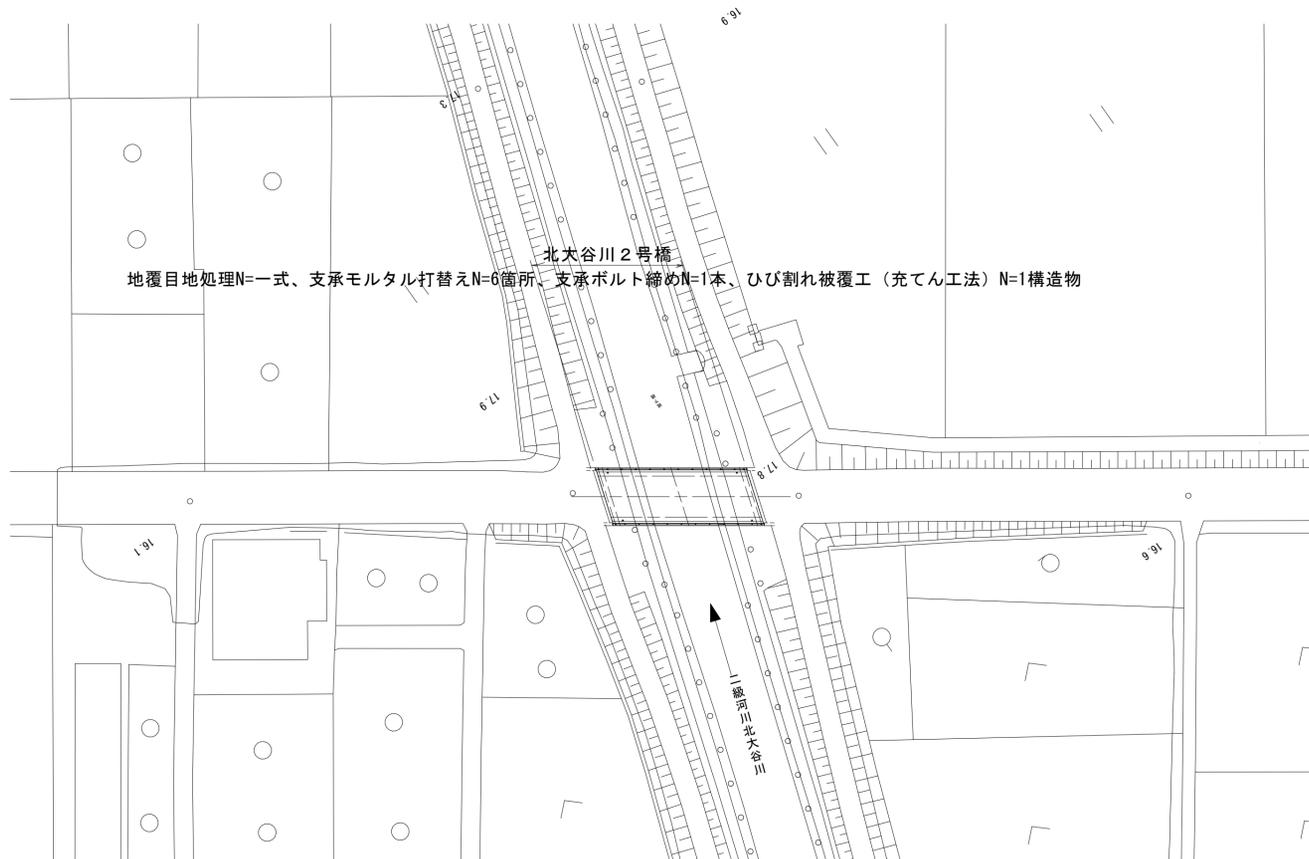
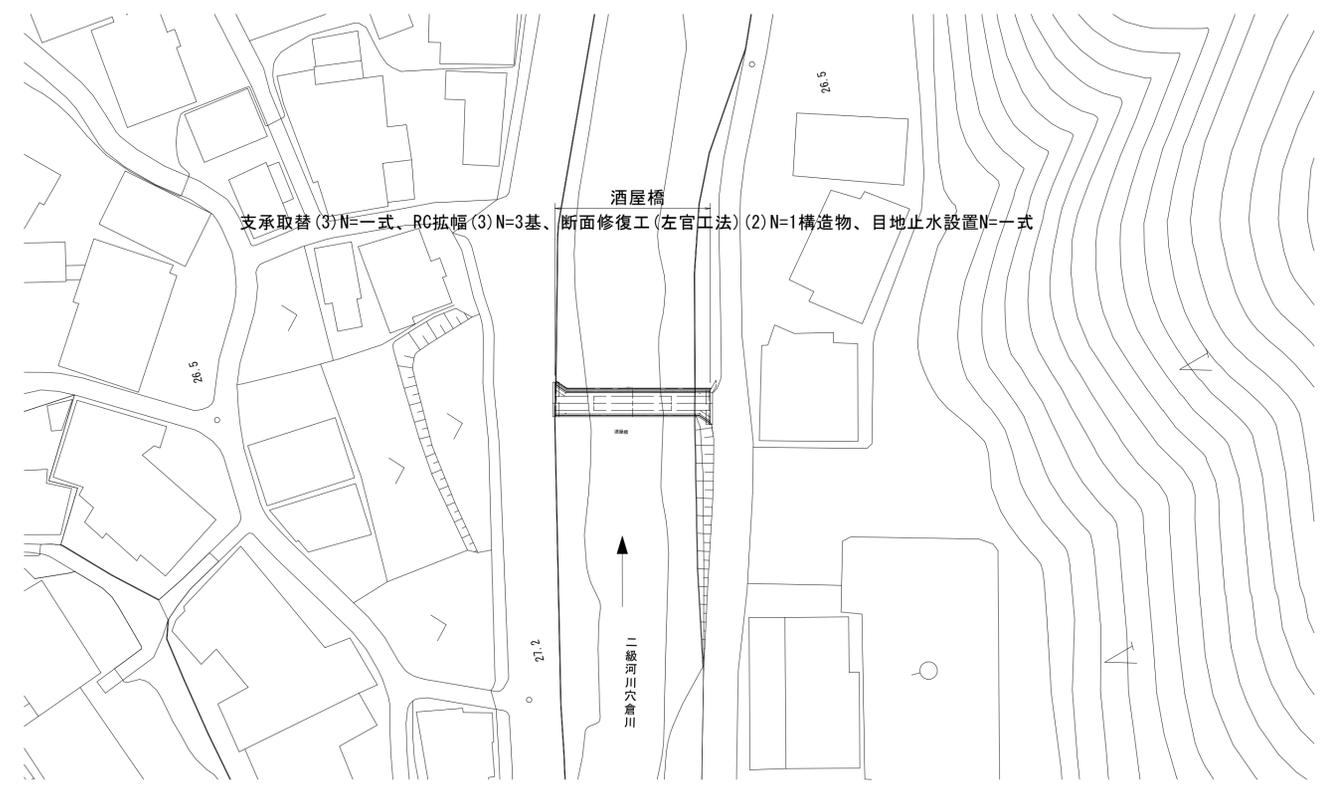
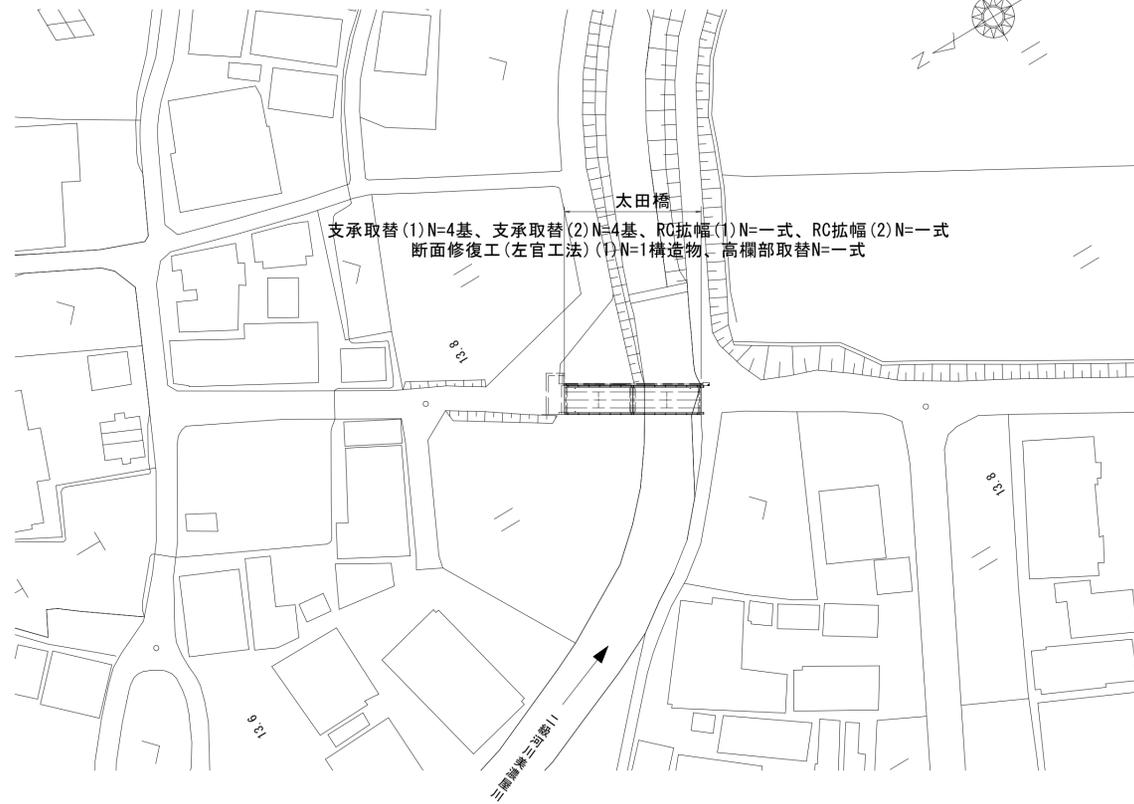


平面図

S=1:500



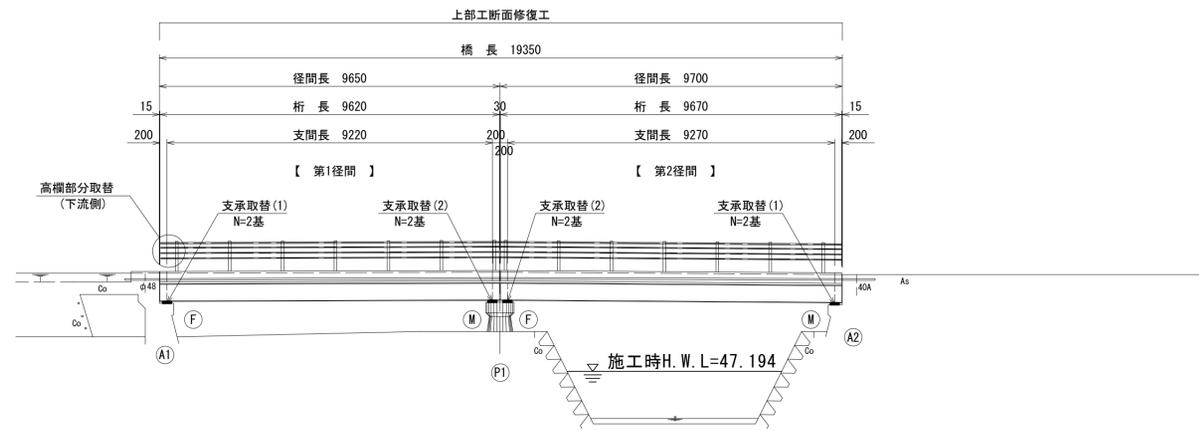
※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	1/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

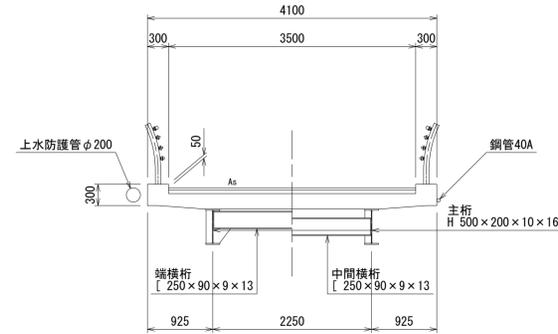
修繕工一般図

太田橋

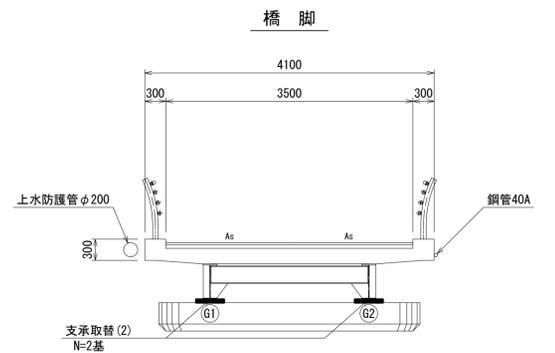
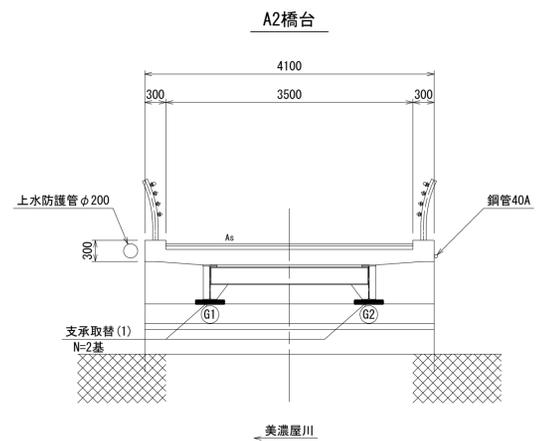
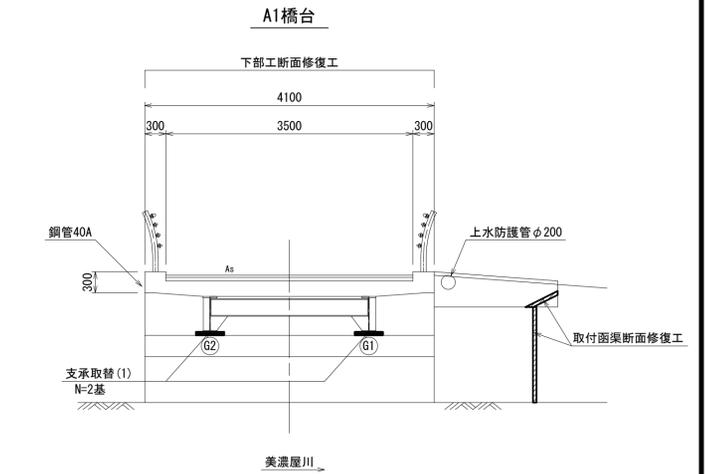
側面図
S=1:100



断面図
S=1:50

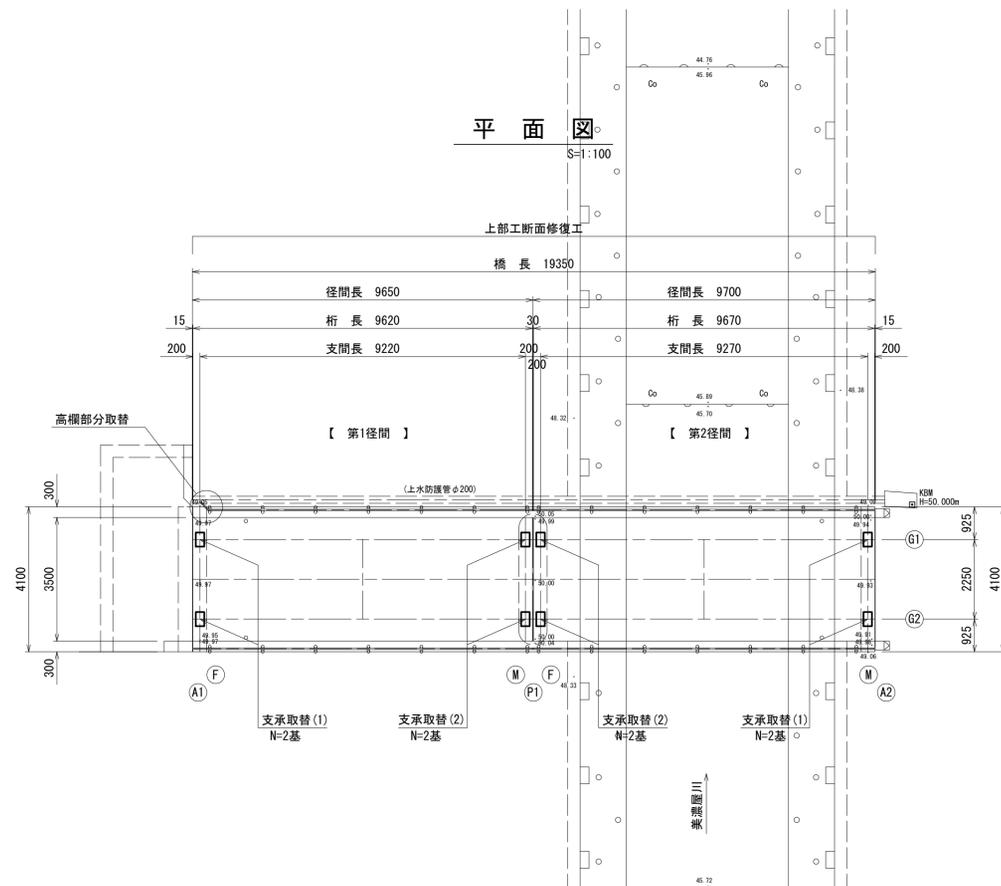


正面図
S=1:50



DL=40.00

平面図
S=1:100



橋梁緒元

橋格	二等橋
荷重	TL-14
上部工形式	単純H桁橋
橋長	19.350m
径間長	9.650m + 9.700m
桁長	9.620m + 9.670m
支間長	9.220m + 9.270m
全幅員	4.100m
有効幅員	3.500m
斜角	90° 00'
舗装	アスファルト舗装 (t=80mm)
支承	プレート宙
架設年次	1964年3月 (昭和43年)
適用示方書年次	昭和39年 鋼道橋設計示方書
下部橋台	重力式
橋脚	張出小判柱
工基礎	直接基礎

太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	修繕工一般図		
縮尺	図示	図面番号	2/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

修繕工詳細図(1)

太田橋

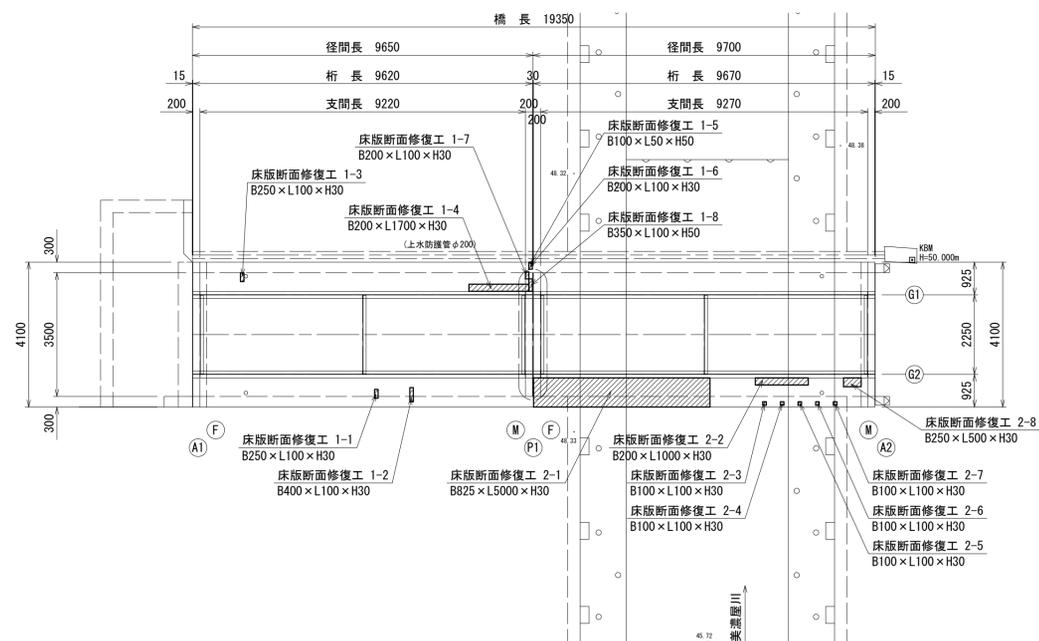
高欄部分取替工

高欄撤去工

平面図

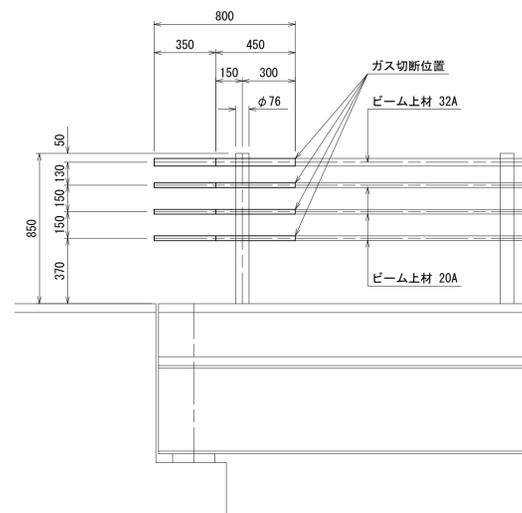
S=1:100

下面



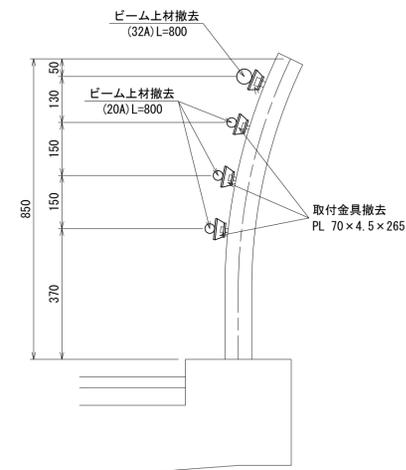
側面図

S=1:20



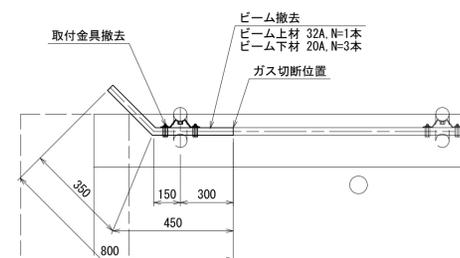
断面図

S=1:10



平面図

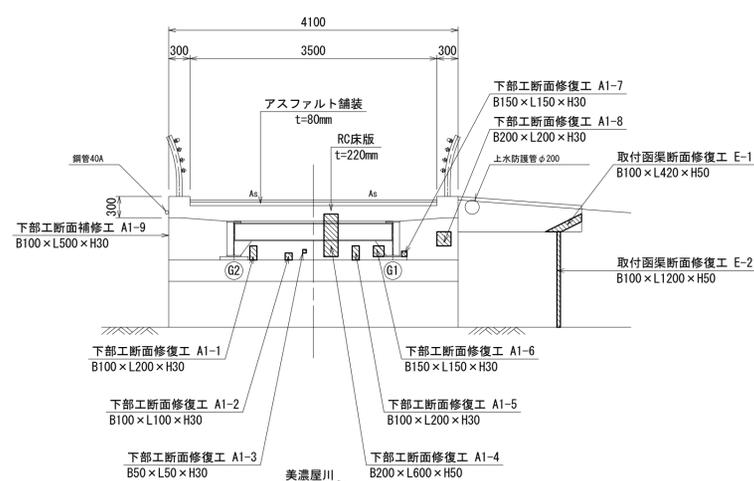
S=1:20



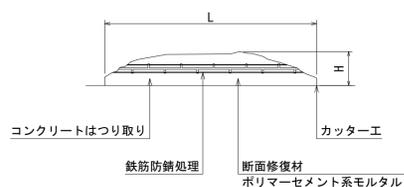
正面図

S=1:50

A1橋台

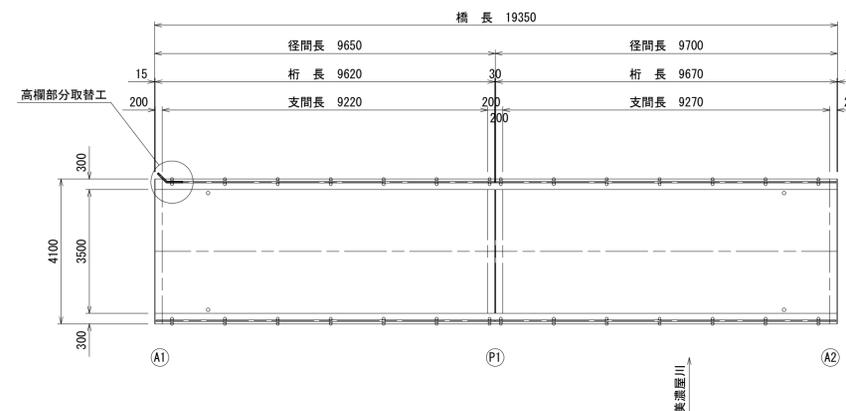


断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
- ※ なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
- ※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
- ※ 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
- ※ 鉄筋防錆処理について
- ※ カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
- ※ 防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

位置図



注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
 2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

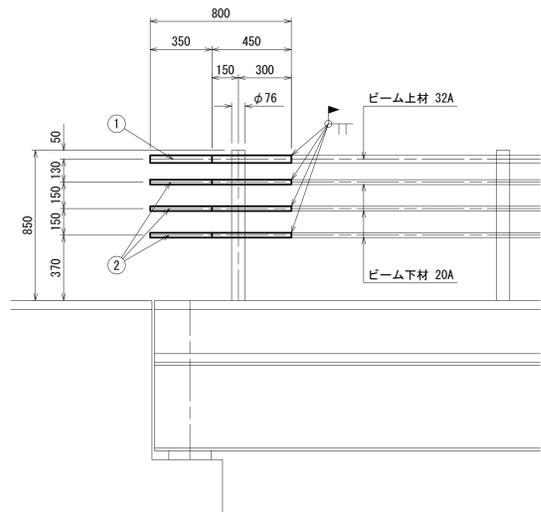
太田橋		※この図面はA1サイズを原寸とする		
工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事			
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内			
図面の種類	修繕工詳細図(1)			
縮尺	図示	図面番号	3/25	
事業所名	津市建設部津北工事事務所			

修繕工詳細図(2)

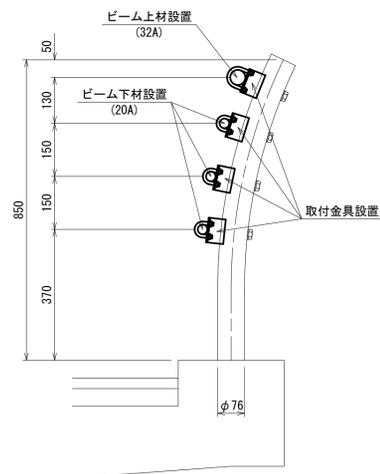
太田橋

高欄部分取替工(設置)

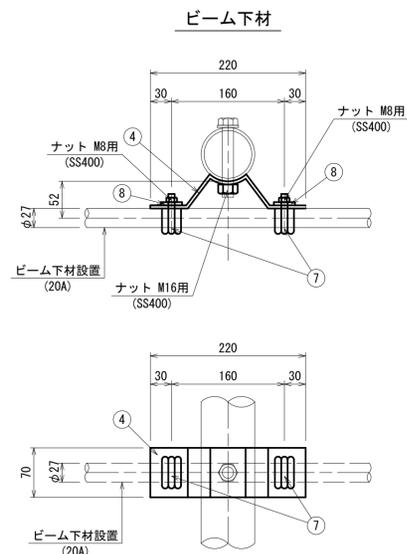
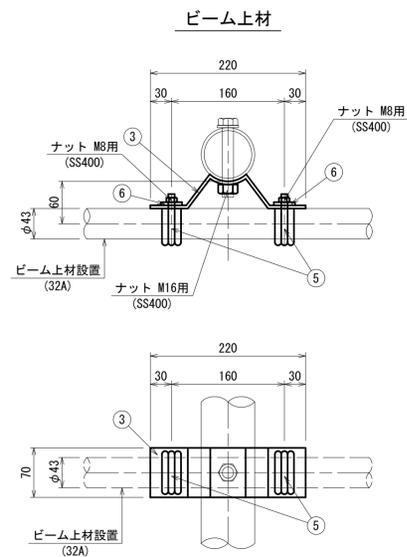
側面図 S=1:20



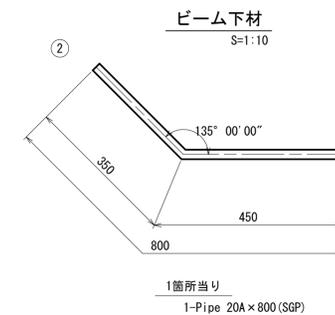
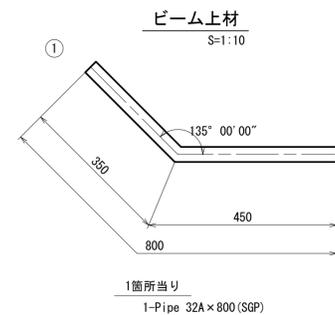
断面図 S=1:10



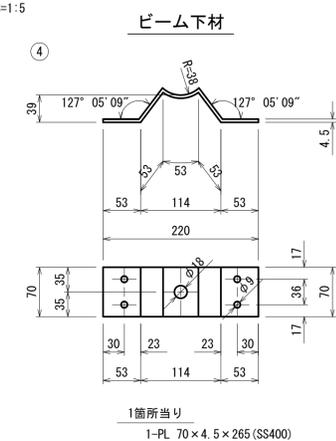
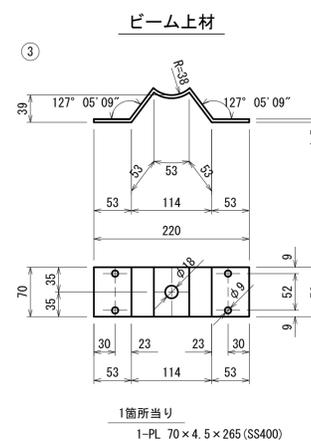
取付部詳細図 S=1:5



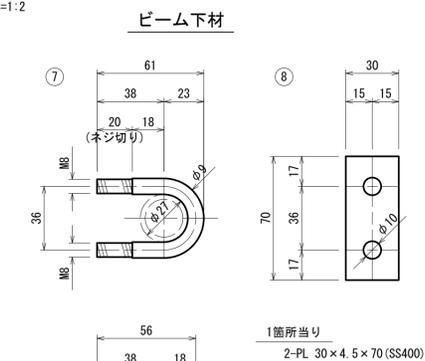
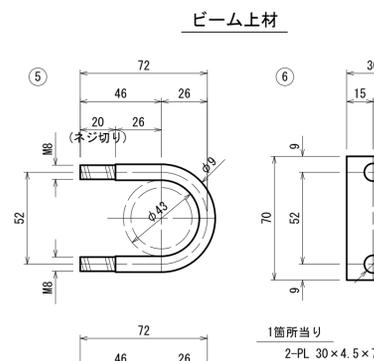
加工図



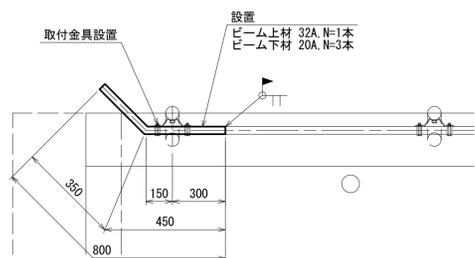
取付金具 S=1:5



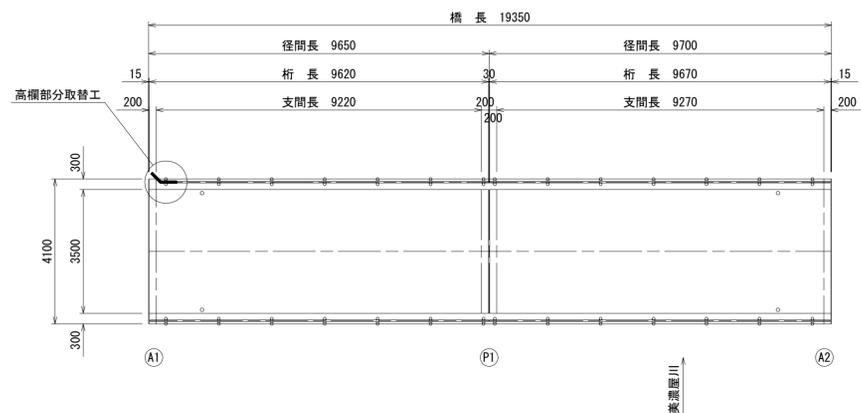
取付金具 S=1:2



平面図 S=1:20



位置図



高欄部分取替				一式当り
名称	規格	単位	数量	摘要
ビーム撤去		kg	6.70	
ガス切断		m	0.39	
取付金具撤去		kg	2.60	
鋼材撤去		kg	9.30	
鋼管	SGP, 32A	kg	2.70	
鋼管	SGP, 20A	kg	4.00	
鋼板	SS400, t=4.5mm	kg	3.20	
棒鋼	SS400, φ9	kg	0.70	
ナット	SS400, M16用	個	4.00	
ナット	SS400, M8用	個	16.00	
塗装前処理		m2	0.53	
現場塗装		m2	0.50	
現場溶接	すみ肉6mm換算	m	0.92	

※現場塗装はA5塗装系(5工程)同等以上とすること。

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。

太田橋				※この図面はA1サイズを原寸とする	
工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事				
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内				
図面の種類	修繕工詳細図(2)				
縮尺	図示	図面番号	4/25		
事業所名	津市建設部津北工事事務所				

支承撤去工詳細図(1)

太田橋

A1橋台

A2橋台

正面図

S=1:30

側面図

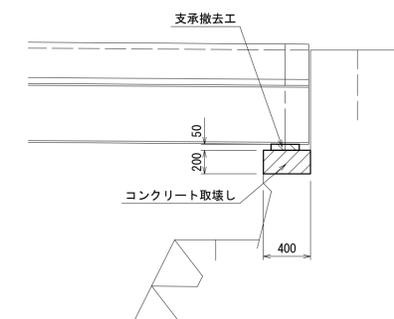
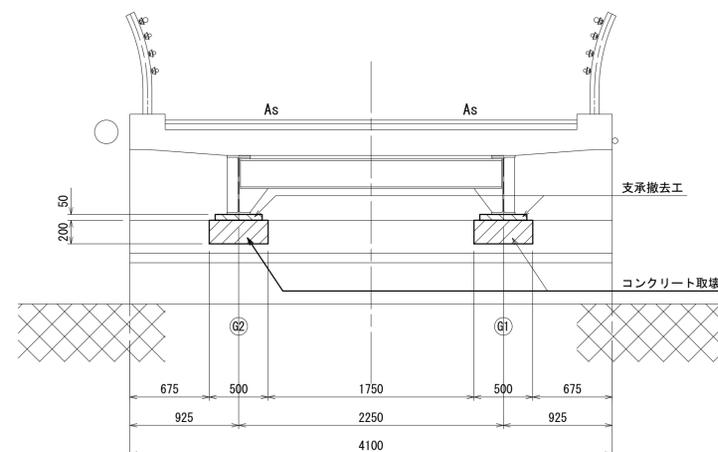
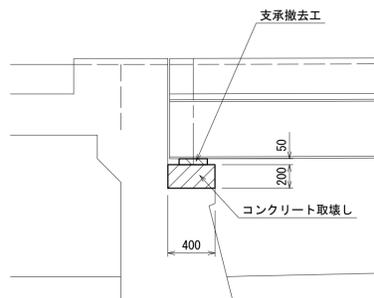
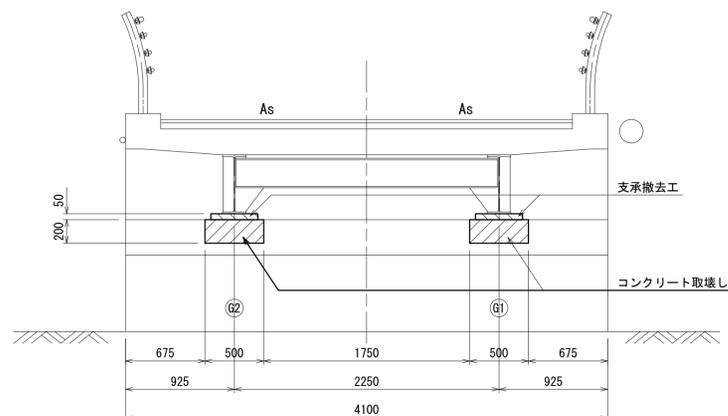
S=1:30

正面図

S=1:30

側面図

S=1:30

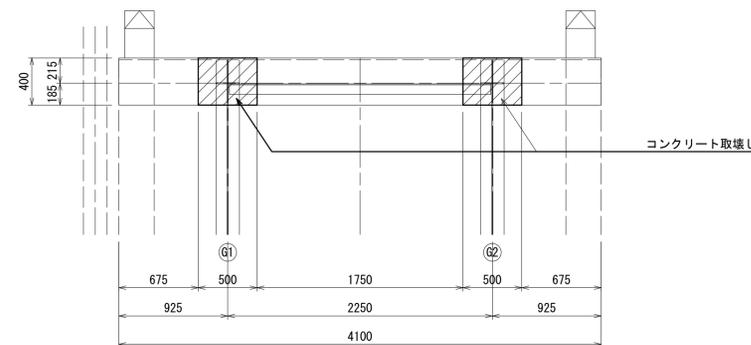
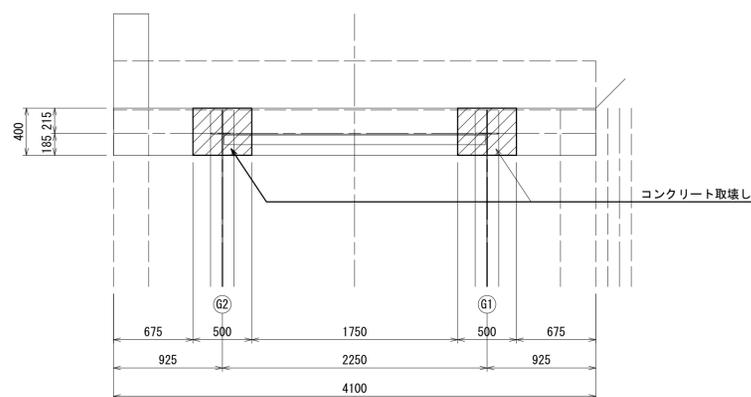


平面図

S=1:30

平面図

S=1:30



太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承撤去工詳細図(1)		
縮尺	1:30	図面番号	5/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

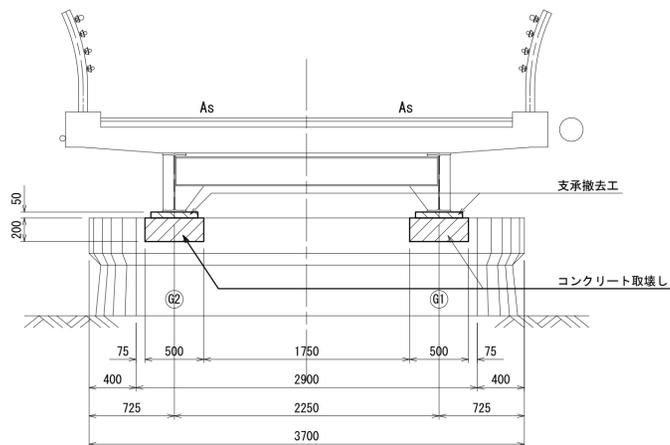
支承撤去工詳細図(2)

太田橋

P1橋脚

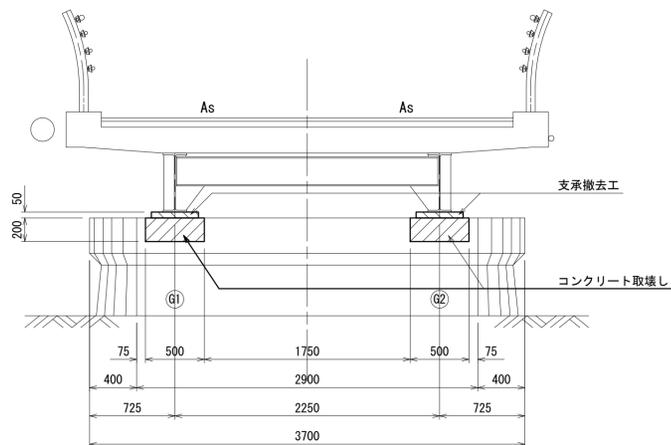
1-1 正面図

S=1:30



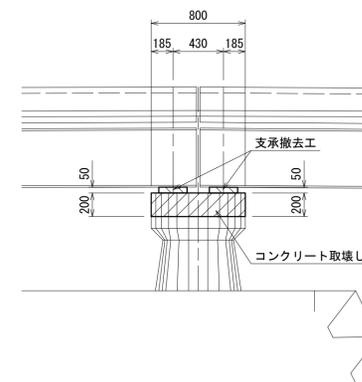
2-2 正面図

S=1:30



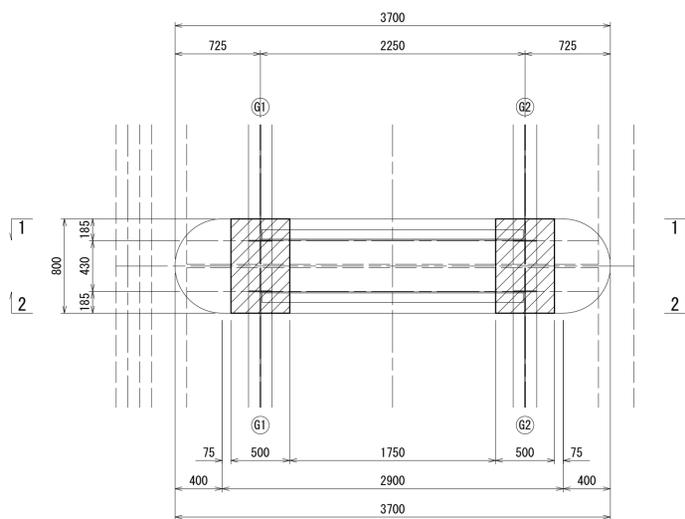
側面図

S=1:30



平面図

S=1:30



太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承撤去工詳細図(2)		
縮尺	1:30	図面番号	6/25
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

支承設置工詳細図(1)

太田橋

A1橋台

A2橋台

正面図

S=1:30

側面図

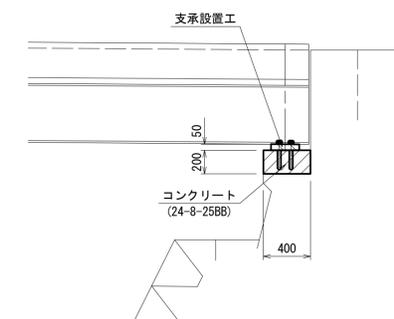
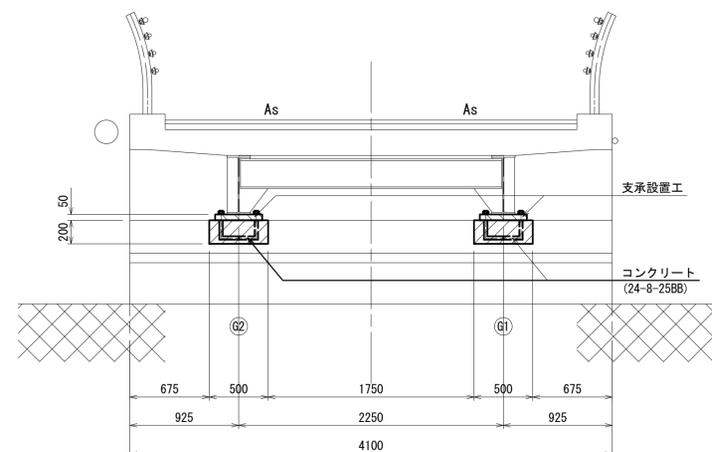
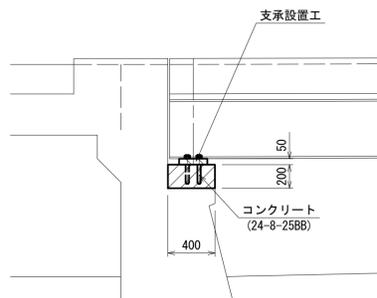
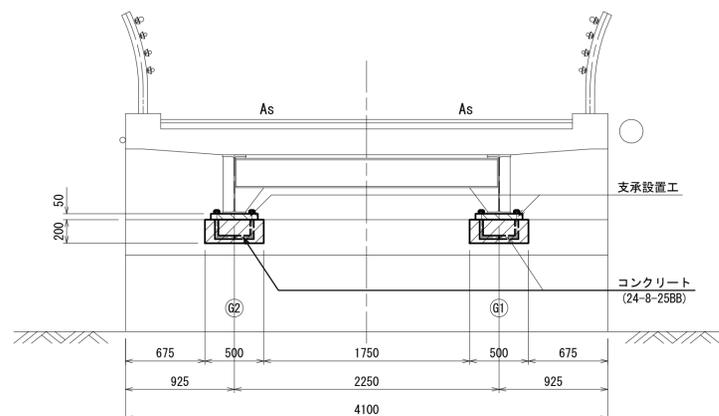
S=1:30

正面図

S=1:30

側面図

S=1:30

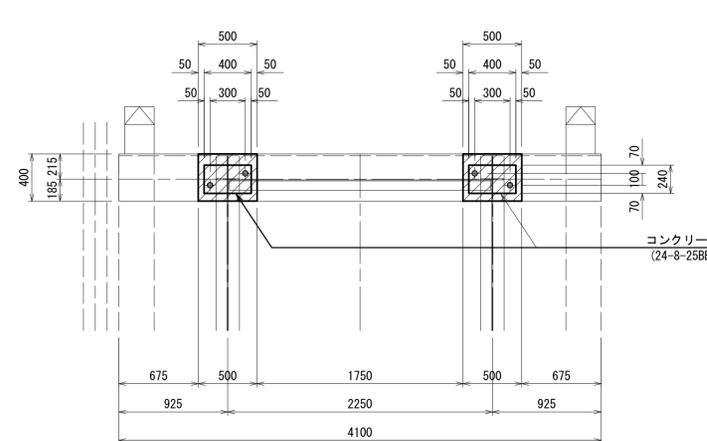
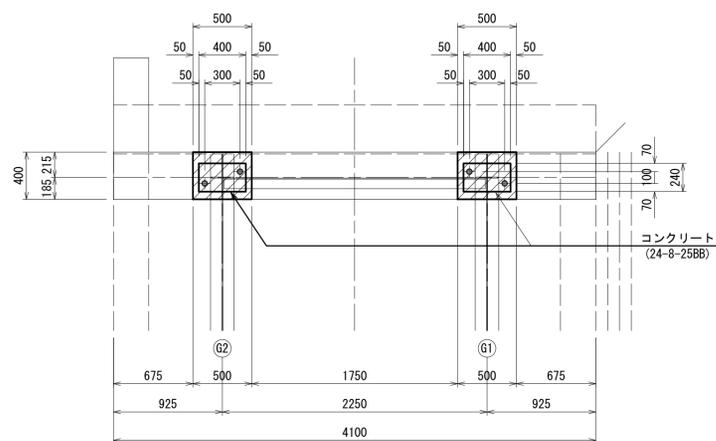


平面図

S=1:30

平面図

S=1:30



太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承設置工詳細図(1)		
縮尺	1:30	図面番号	8/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

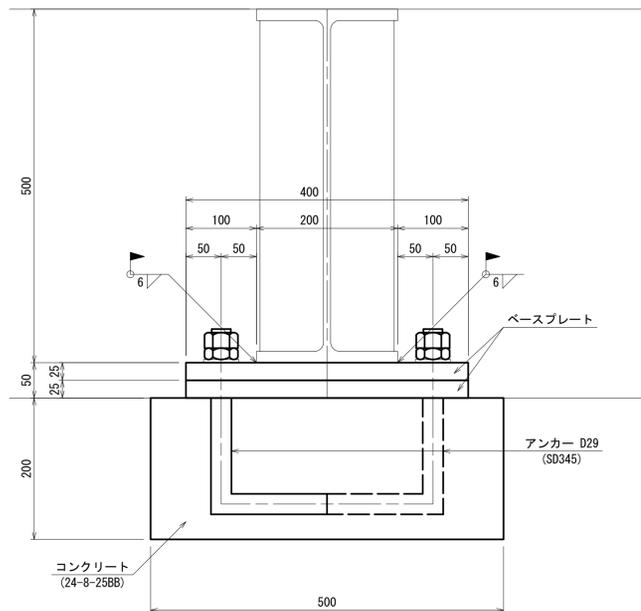
注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
 3) : 支承鋼材部はA-5塗装系を施すこと。

支承設置工詳細図(3)

太田橋
橋脚部

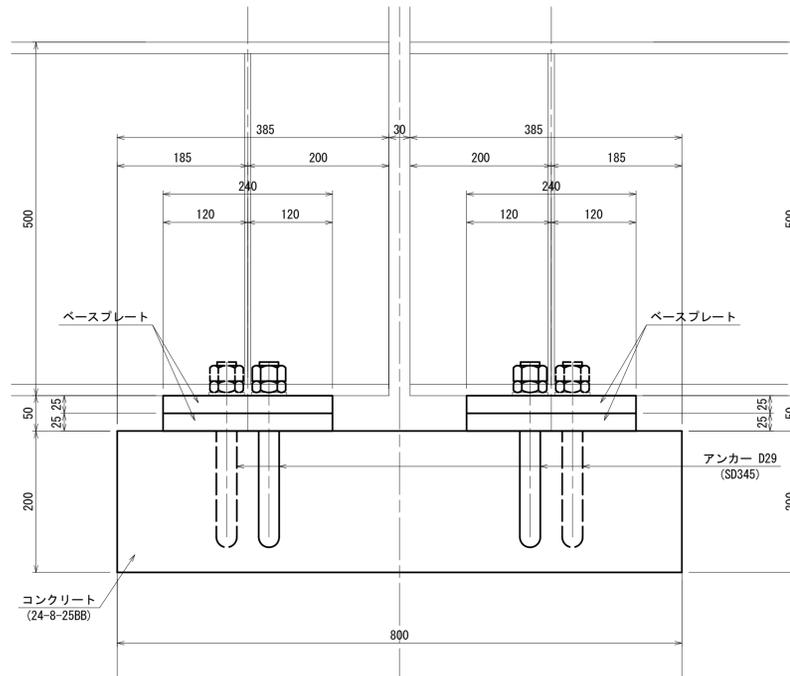
正面図

S=1:5



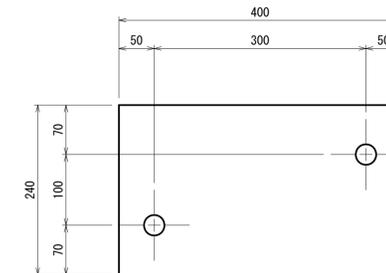
側面図

S=1:5



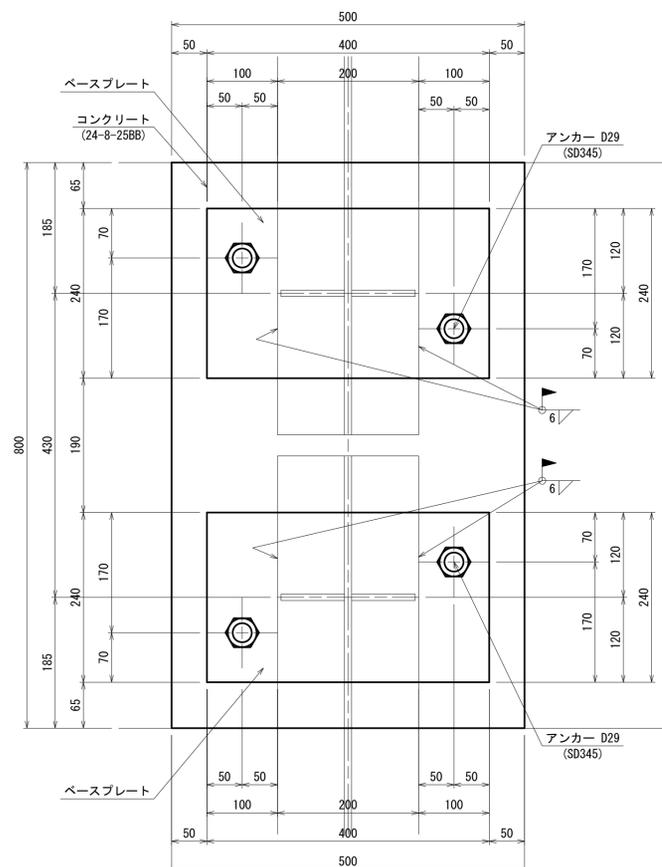
ベースプレート詳細図

S=1:5



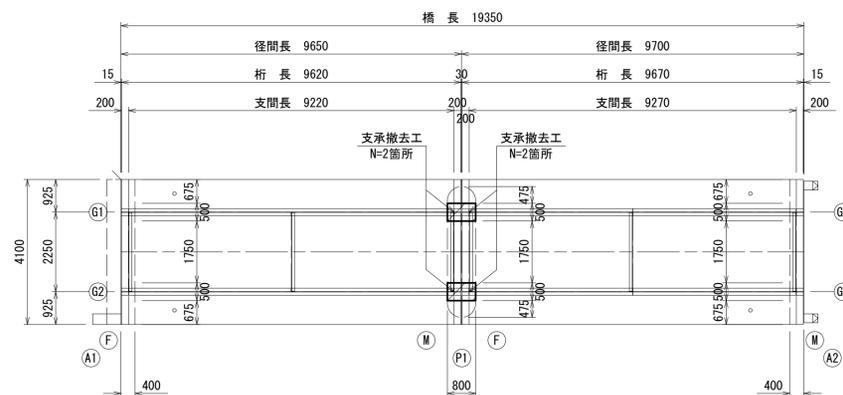
平面図

S=1:5



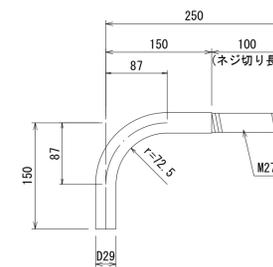
位置図

S=1:100



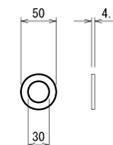
アンカーボルト

(SD345, D29×400)



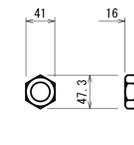
座金

(SS400, M27用)



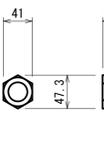
ナット

(SS400, M27用, 3種)



ナット

(SS400, M27用, 1種)



アンカーボルト詳細図

支承取替(2)橋脚 数量表

名称	規格	単位	数量	4基当り	摘要
コンクリートカッター		m	6.80		
コンクリート取壊し	無筋コンクリート	m3	0.16		
支承撤去		kg	150.72		
ベースプレート (鋼板)	SS400, t=25mm	kg	150.72		
アンカーボルト	SD345, D29×400	kg	16.12		
ナット	SS400, M27用	個	8.00		
座金	SS400, M27用	枚	8.00		
コンクリート	24-8-25BB	m3	0.16		
型枠		m2	0.40		
現場溶接	すみ肉6mm換算	m	1.92		

太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承設置工詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	10/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
3) : 支承鋼材部はA-5塗装系を施すこと。

RC 拡幅構造図

太田橋

A 2 橋台

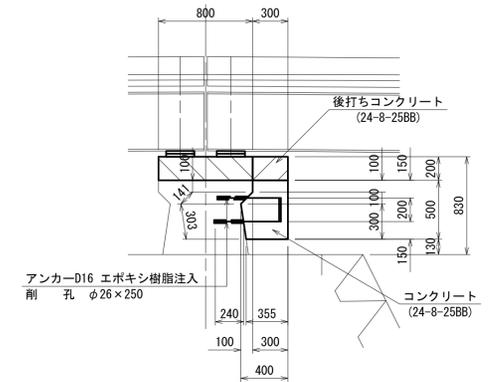
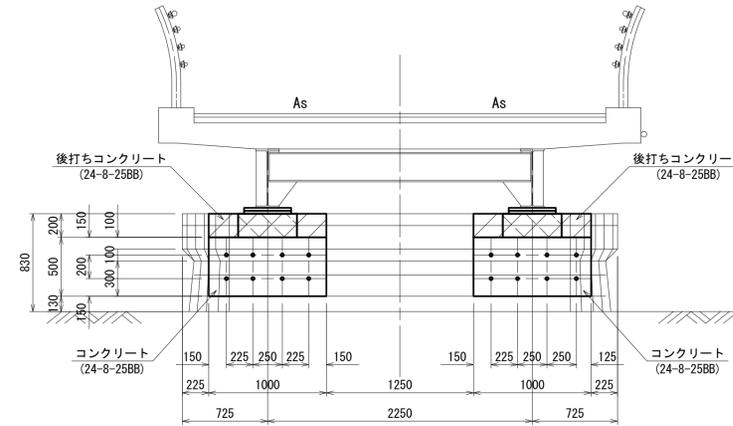
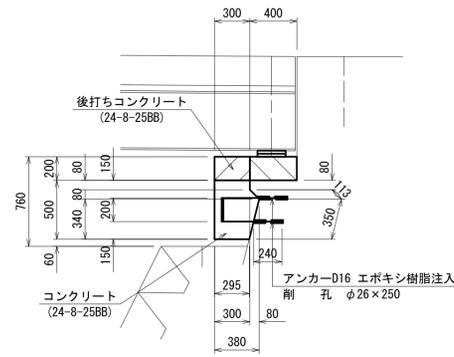
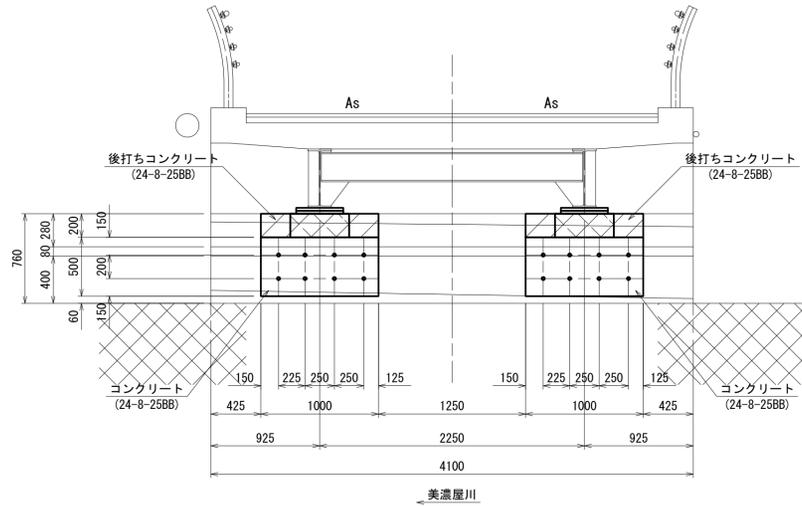
P 1 橋脚

正面図

断面図

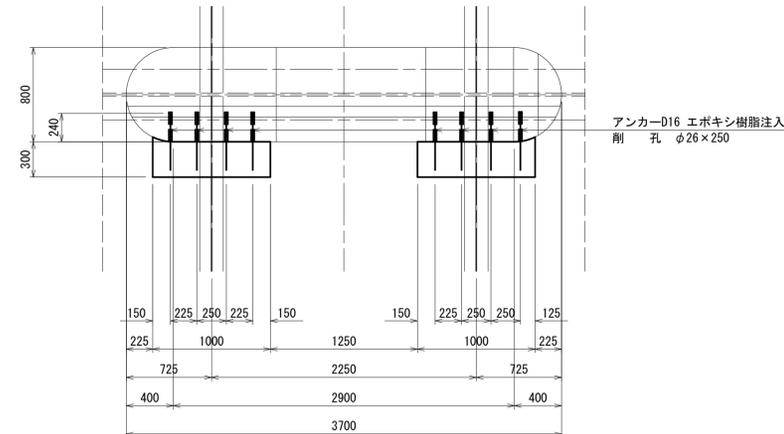
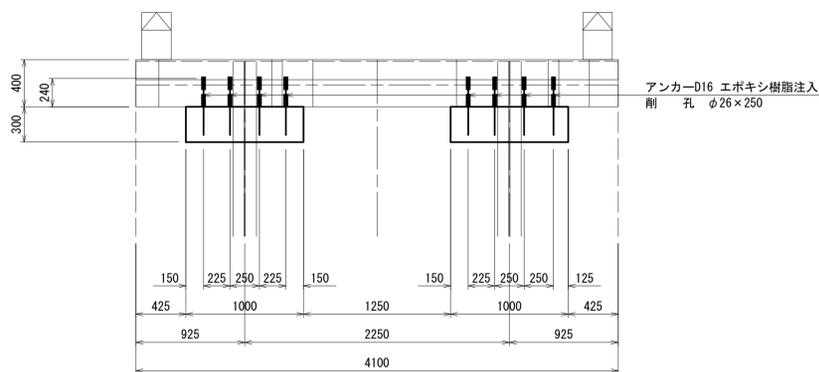
正面図

断面図



平面図

平面図



名称	規格	単位	数量	1式当り 摘要
コンクリート	24-8-25BB	m ³	0.32	
型枠		m ²	2.26	
鉄筋	SD345, D16	kg	62.00	
アンカー挿入	D16 (L=240)	本	16.00	
削孔	φ26×250	孔	16.00	
チップング水洗い		m ²	1.09	
支保工		空m ³	0.03	
後打ちコンクリート	24-8-25BB	m ³	0.12	
後打ち型枠		m ²	0.64	

名称	規格	単位	数量	1式当り 摘要
コンクリート	24-8-25BB	m ³	0.36	
型枠		m ²	2.44	
鉄筋	SD345, D16	kg	62.20	
アンカー挿入	D16 (L=240)	本	16.00	
削孔	φ26×250	孔	16.00	
チップング水洗い		m ²	1.09	
支保工		空m ³	0.09	
後打ちコンクリート	24-8-25BB	m ³	0.12	
後打ち型枠		m ²	0.64	

太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	RC拡幅構造図		
縮尺	1:30	図面番号	11/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

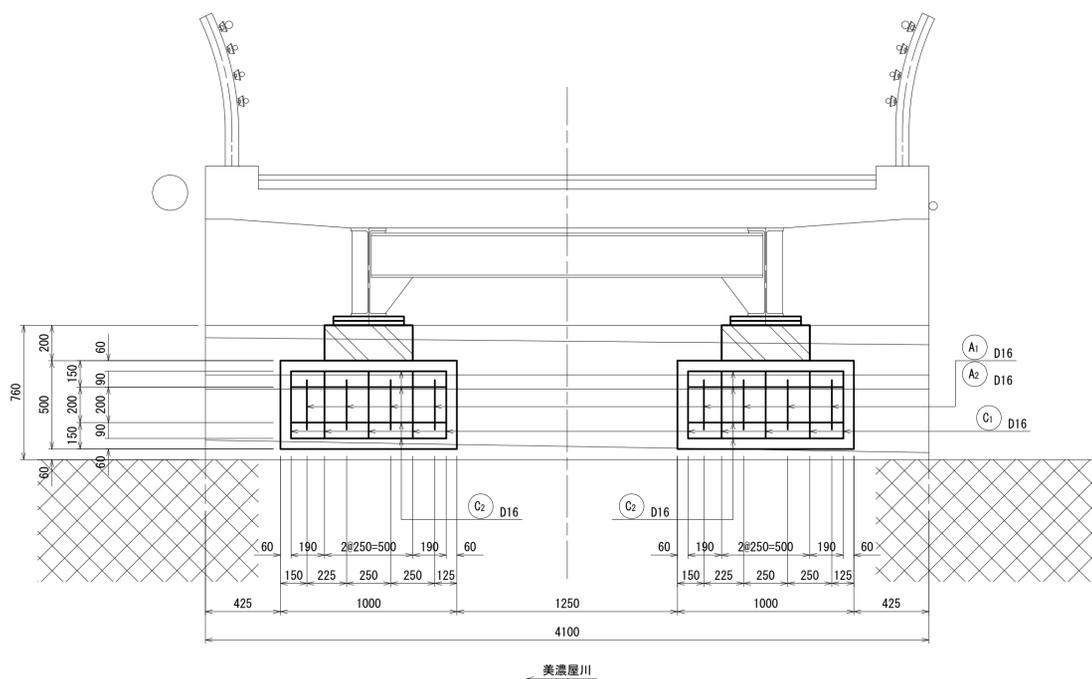
注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議すること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

A2橋台RC拡幅配筋図

太田橋

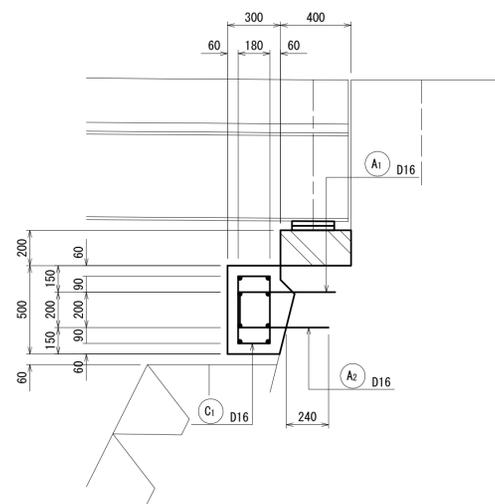
正面図

S=1:20



断面図

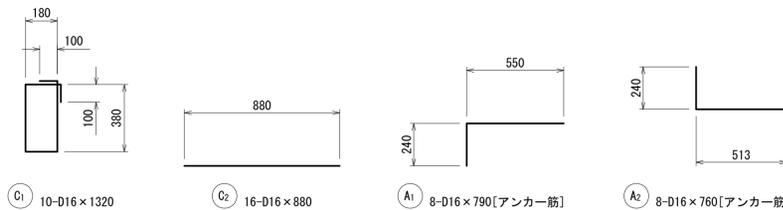
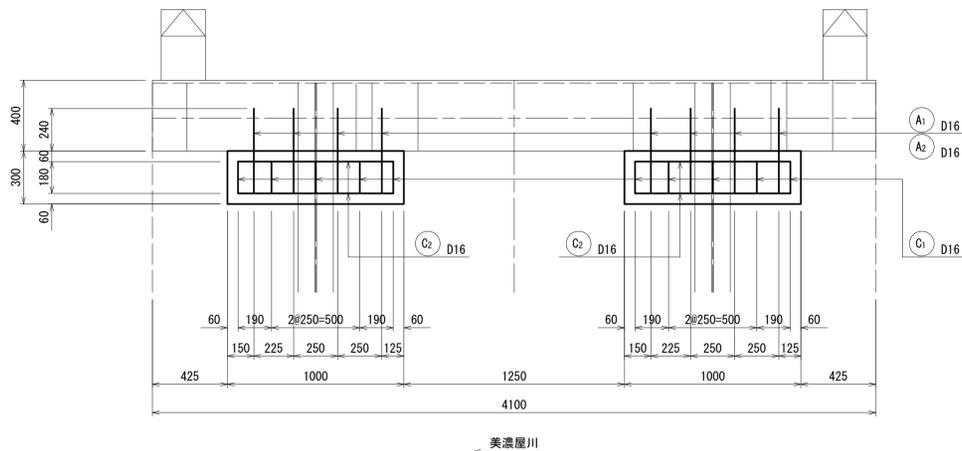
S=1:20



断面図

平面図

S=1:20



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1320	1.56	2.059	10	20.6		
C2	D16	880	1.56	1.373	16	22.0		
A1	D16	790	1.56	1.232	8	9.9		アンカー筋
A2	D16	760	1.56	1.186	8	9.5		アンカー筋
						SD345 D16		62.0kg
						SD345 合計		62.0kg

注記 1) : ジャッキアップ時設計荷重 : 229kN

2) : アンカー引き抜試験確認値 : 28kN以上

太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

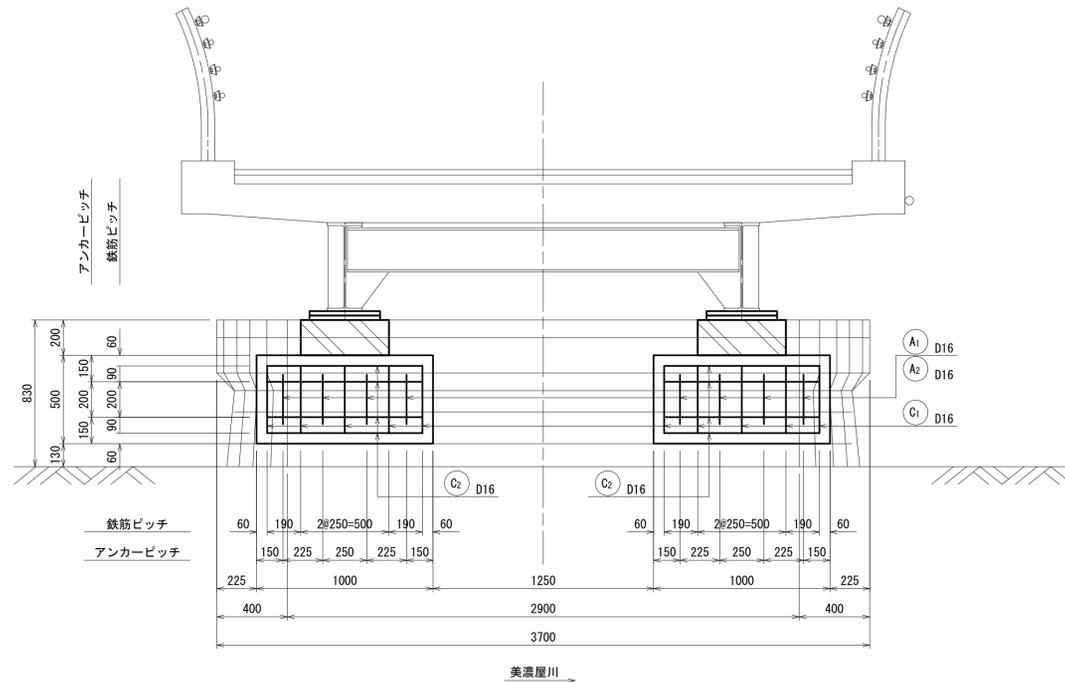
工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	A2橋台RC拡幅配筋図		
縮尺	1:20	図面番号	12/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

P1橋脚RC拡幅配筋図

太田橋

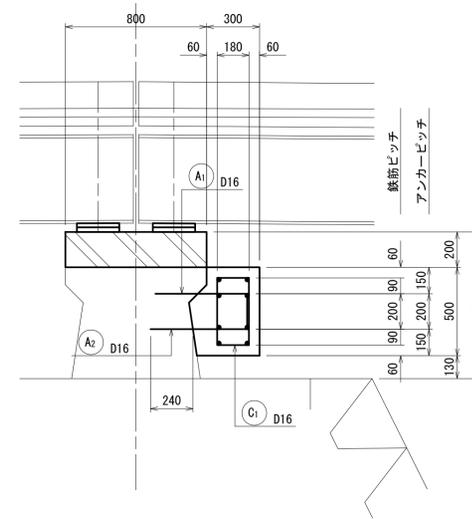
正面図

S=1:20



断面図

S=1:20

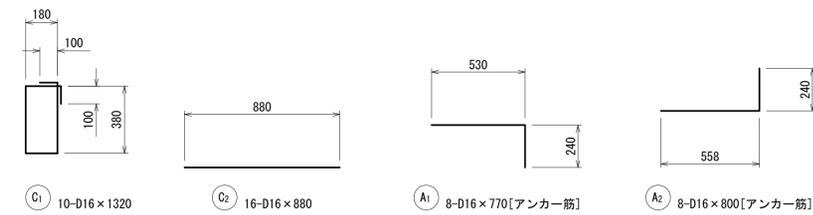
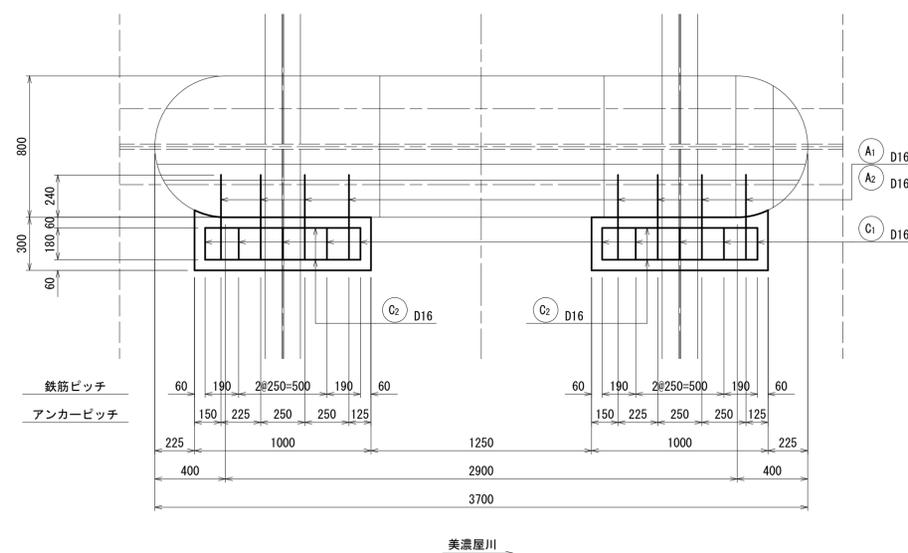


断面図

S=1:20

平面図

S=1:20



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1320	1.56	2.059	10	20.6	□	
C2	D16	880	1.56	1.373	16	22.0	—	
A1	D16	770	1.56	1.201	8	9.6	└	アンカー筋
A2	D16	800	1.56	1.248	8	10.0	└	アンカー筋
						SD345 D16	62.2kg	
						SD345 合計	62.2kg	

注記 1) : ジャッキアップ時設計荷重 : 229kN

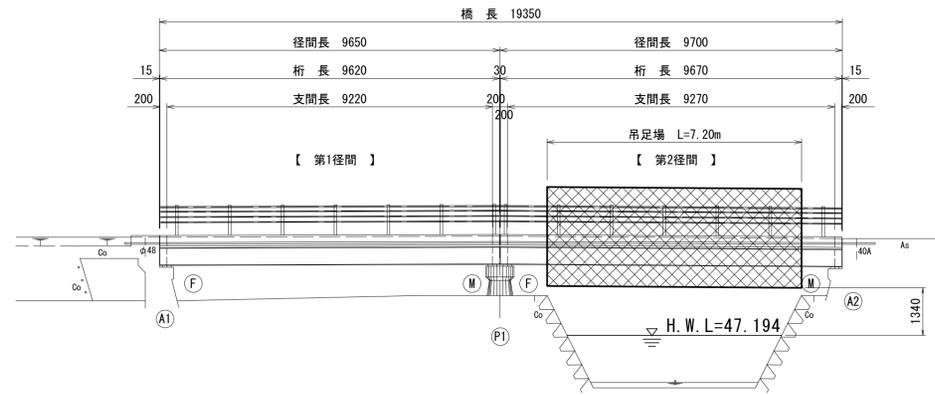
2) : アンカー引き抜き試験確認値 : 28kN以上

太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

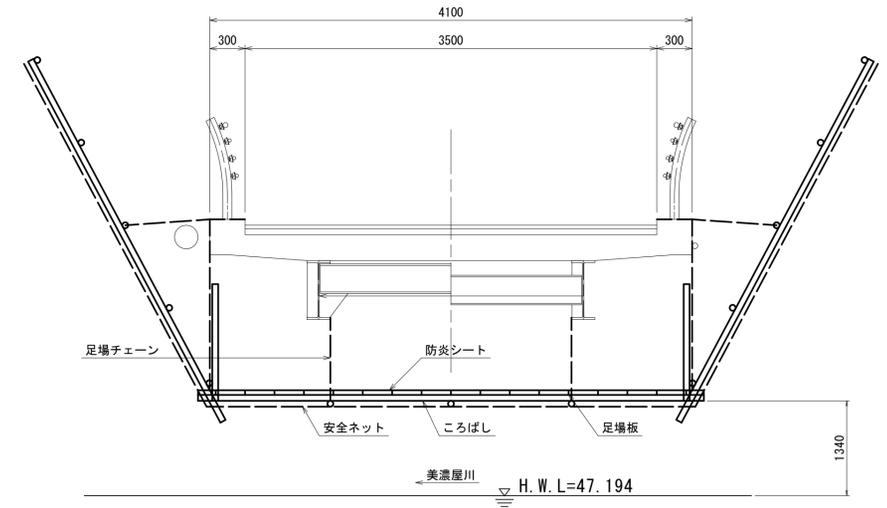
工事名	令和4年度北橋補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	P1橋脚RC拡幅配筋図		
縮尺	1:20	図面番号	13/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

仮設足場図<参考>
太田橋

側面図
S=1:100

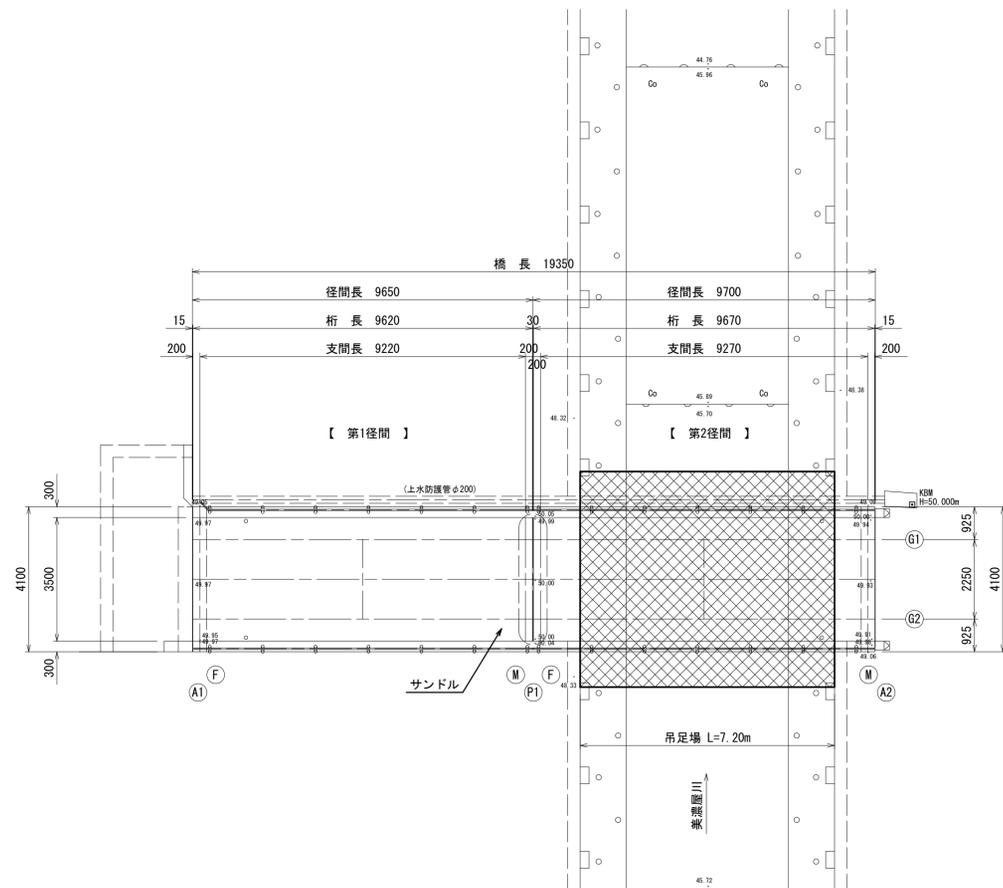


断面図
S=1:50



DL=40.00

平面図
S=1:100



太田橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	仮設足場図<参考>		
縮尺	図示	図面番号	14/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

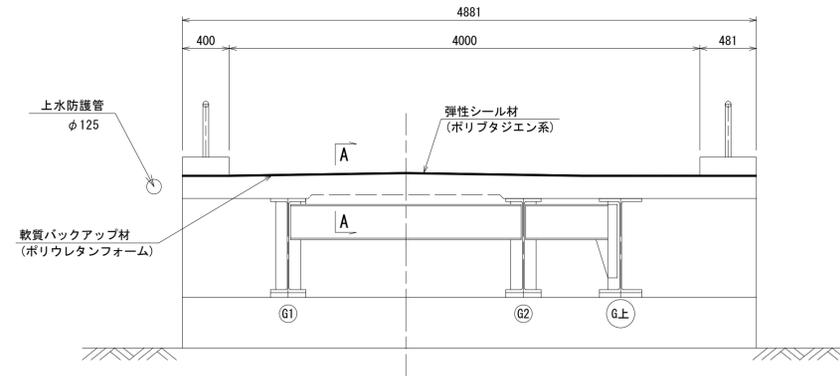
修繕工詳細図

目地止水設置工

A2橋台

正面図

S=1:30



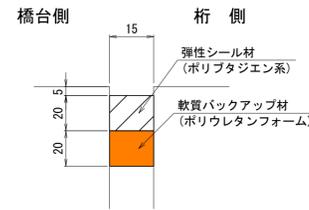
位置図

S=1:100



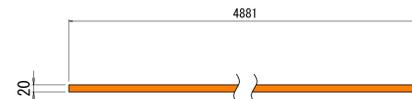
A-A断面図

S=1:2

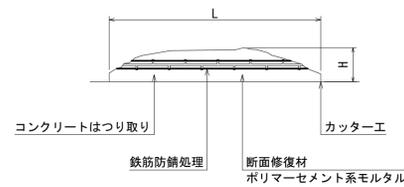


軟質バックアップ材断面図

(ポリウレタンフォーム)
[製作幅=最大遊間+10=25]



断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
- ※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。
- ※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

- 注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。
- 2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

酒屋橋		※この図面はA1サイズを原寸とする		
工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事			
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内			
図面の種類	修繕工詳細図			
縮尺	図示	図面番号	16/25	
事業所名	津市建設部津北工事事務所			

支承撤去工詳細図(2)

G1桁

G2桁

正面図

側面図

正面図

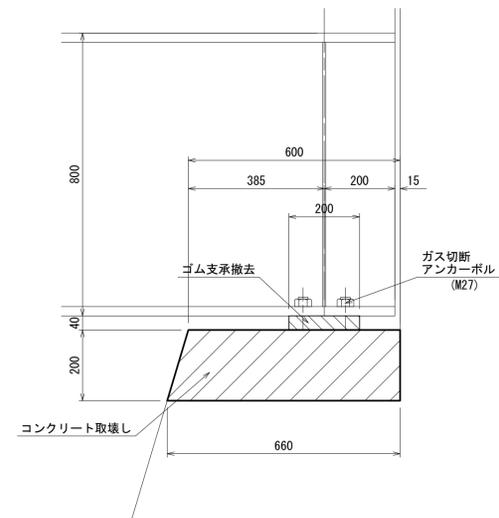
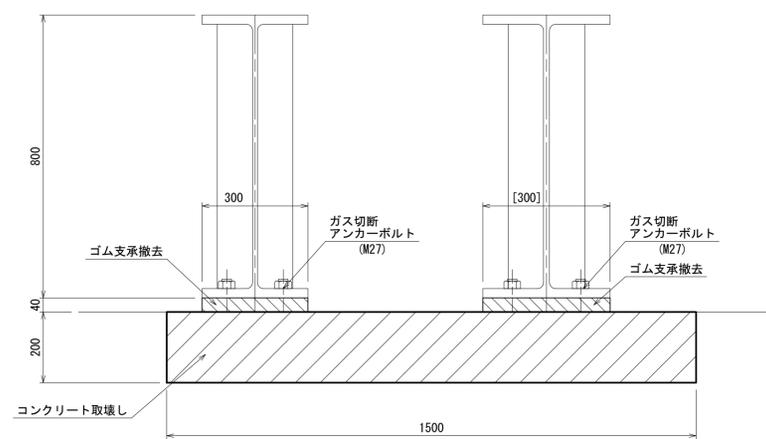
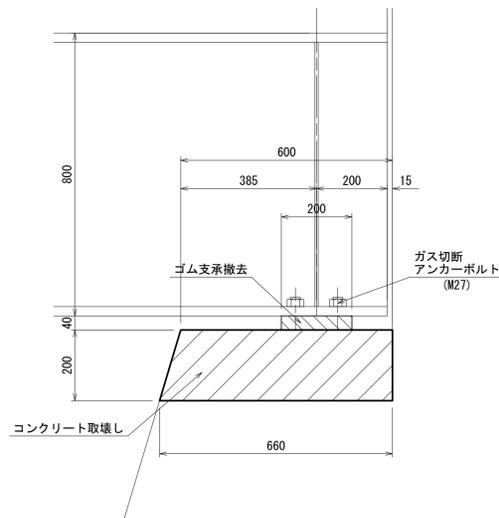
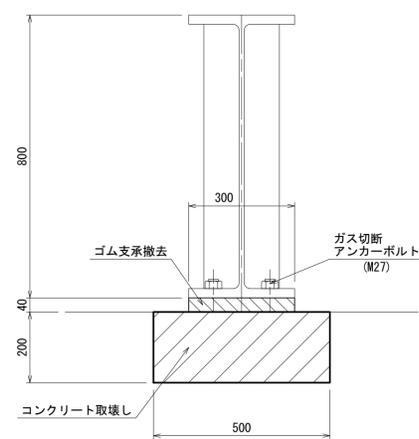
側面図

S=1:10

S=1:10

S=1:10

S=1:10

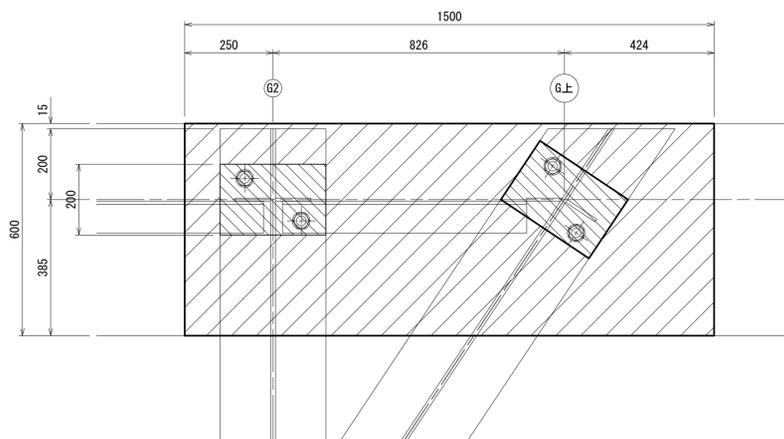
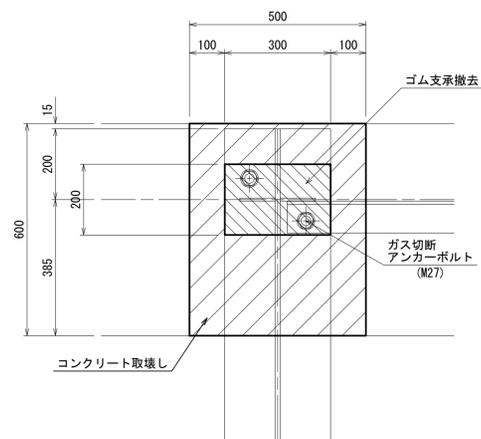


平面図

平面図

S=1:10

S=1:10



注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

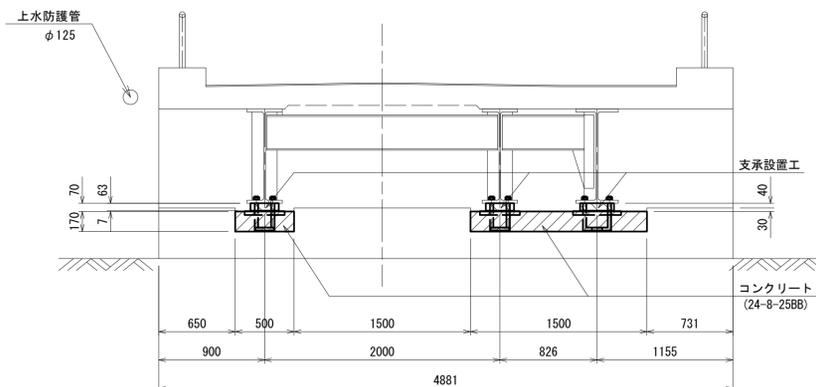
酒屋橋		※この図面はA1サイズを原寸とする	
工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承撤去工詳細図(2)		
縮尺	1:10	図面番号	18/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

支承設置工詳細図(1)

A2橋台

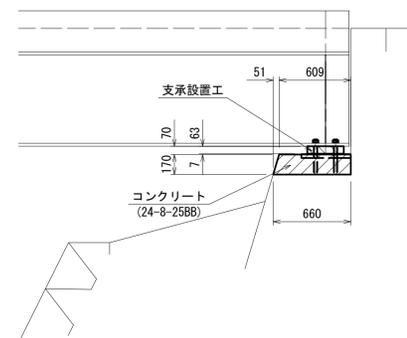
正面図

S=1:30



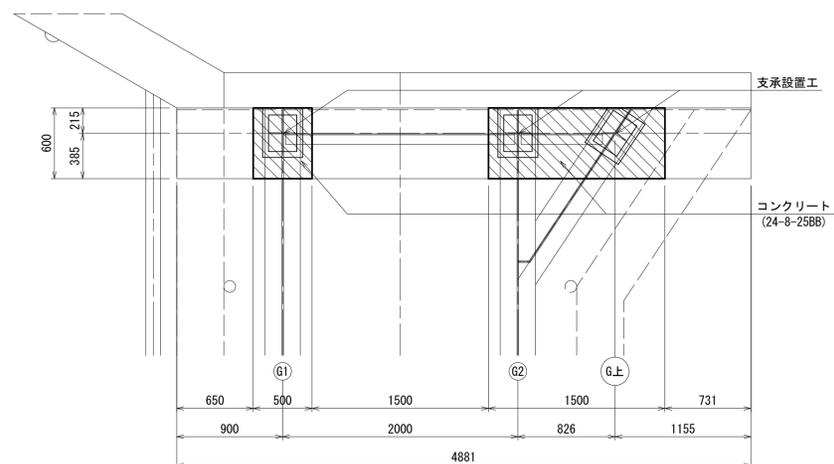
側面図

S=1:30



平面図

S=1:30



支承取替(3)橋台 数量表

3基当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリートカッター		m	5.20	
コンクリート取壊し	無筋コンクリート	m ³	0.25	
支承撤去	ゴム支承	枚	3.00	
ゴム支承	SR300KN, 固定, S35CN	枚	3.00	
アンカーボルト	SD345, D32×470	kg	17.57	
ナット	SS400, M30用, 1種	個	6.00	
"	SS400, M30用, 3種	個	6.00	
座金	SS400, M30用	枚	6.00	
コンクリート	24-8-25BB	m ³	0.24	
台座型枠		m ²	0.48	
支承モルタル	無収縮モルタル	m ³	0.02	
支承モルタル型枠		m ²	0.03	

酒屋橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋維持補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	支承設置工詳細図(1)		
縮尺	1:30	図面番号	19/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

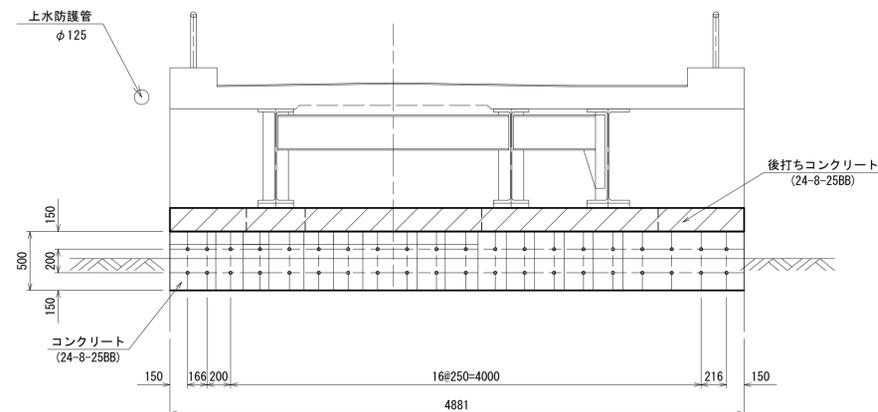
- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
 3) : 支承鋼材部はA-5塗装系を施すこと。

A2橋台RC拡幅構造図

A2橋台

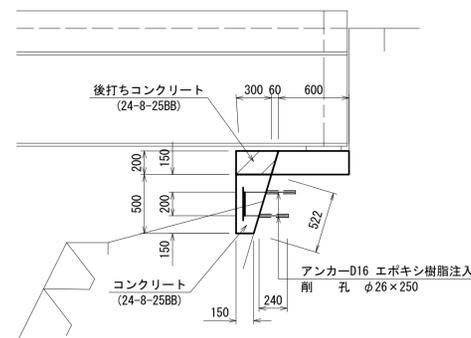
正面図

S=1:30



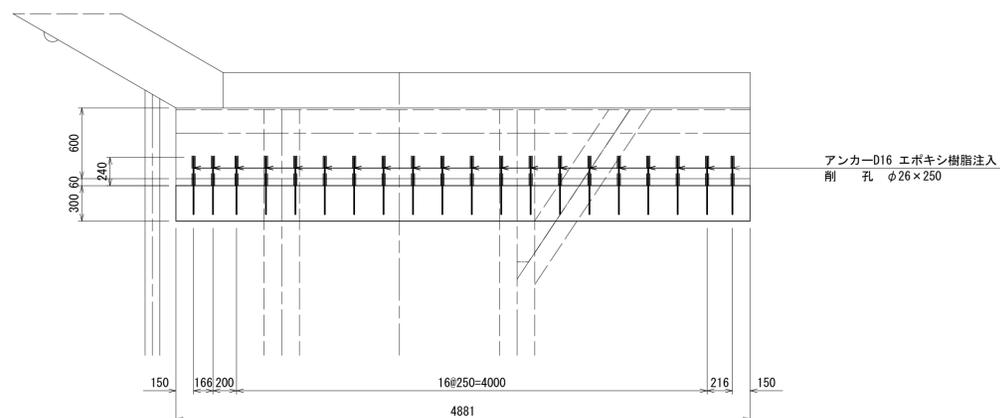
側面図

S=1:30



平面図

S=1:30



RC拡幅(3)橋台 数量表

1式当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	24-8-25BB	m ³	0.55	
型枠		m ²	3.40	
鉄筋	SD345, D16	kg	130.20	
アンカー挿入	D16 (L=240)	本	40.00	
削孔	φ26×250	孔	40.00	
チップング水洗い		m ²	2.55	
後打ちコンクリート	24-8-25BB	m ³	0.32	
後打ち型枠		m ²	1.11	

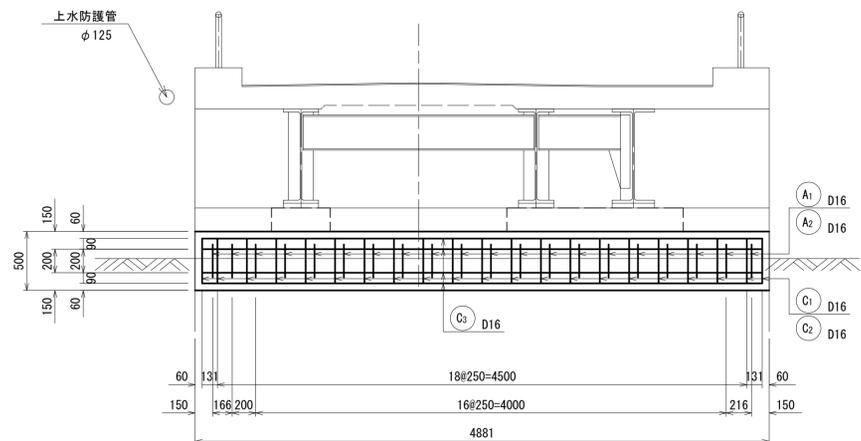
酒屋橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	A2橋台RC拡幅構造図		
縮尺	図示	図面番号	21/25
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

A2橋台RC拡幅配筋図

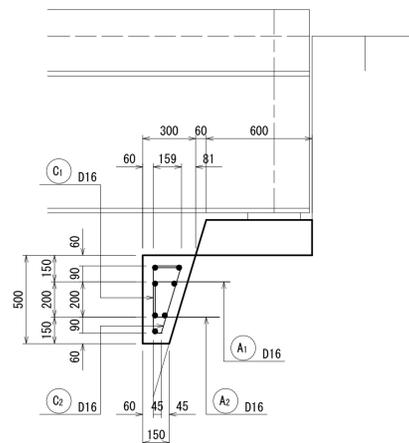
正面図

S=1:30



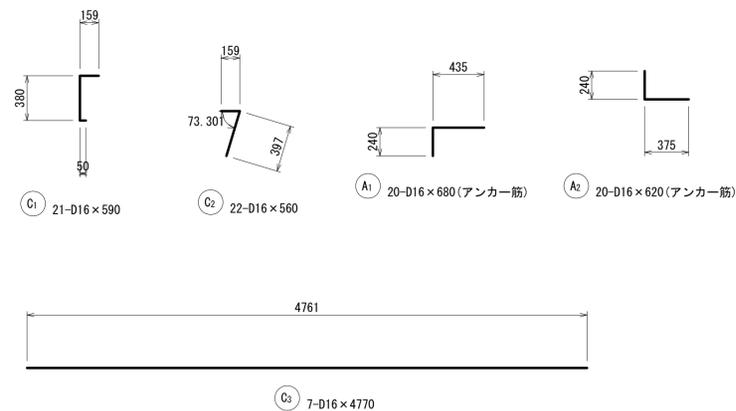
側面図

S=1:20



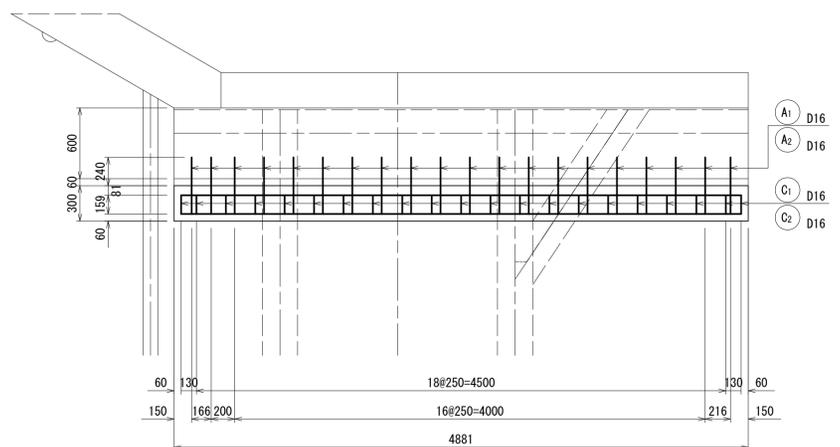
加工図

S=1:30



平面図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	590	1.56	0.920	21	19.3	┌	
C2	D16	560	1.56	0.874	21	18.3	└	
C3	D16	4770	1.56	7.441	7	52.1	—	
A1	D16	680	1.56	1.061	20	21.2	┌	
A2	D16	620	1.56	0.967	20	19.3	└	
						SD345	D16	130.2kg
						SD345	合計	130.2kg

注記 1) : ジャッキアップ時設計荷重 : 325kN

2) : アンカー引き抜試験確認値 : 43kN以上

酒屋橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

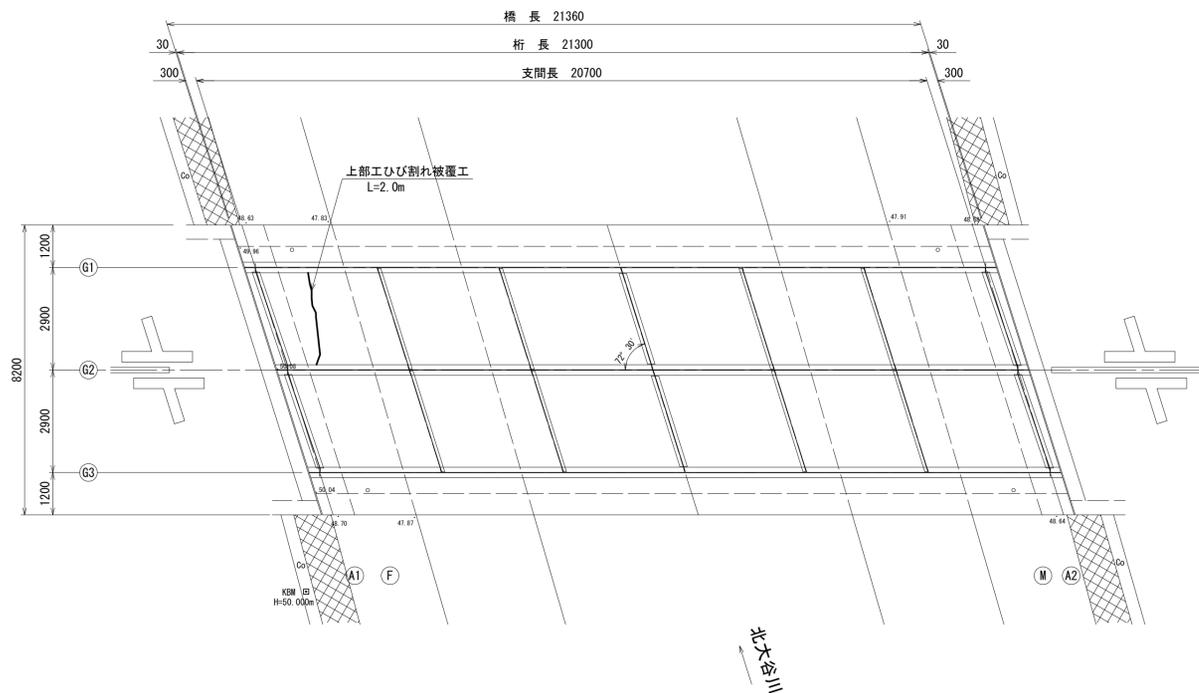
工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	A2橋台RC拡幅配筋図		
縮尺	図示	図面番号	22/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

修繕工詳細図(1)

ひび割れ被覆工

平面図

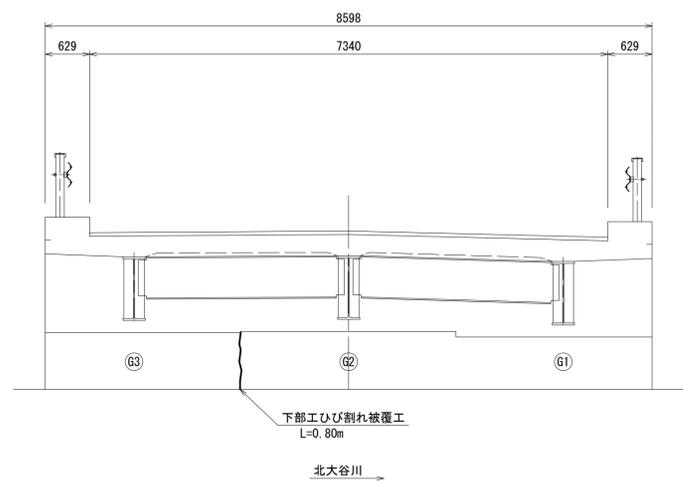
S=1:100



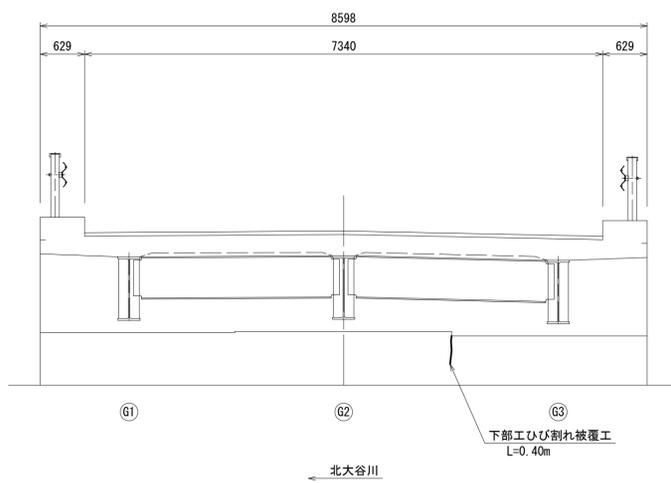
正面図

S=1:50

A1橋台



A2橋台



ひび割れ被覆工施工手順

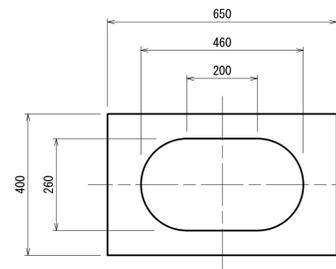
- ひび割れ部に注入材を、ローラー刷毛等で塗布する。
- 塗布した注入材がひび割れに吸い込みがなくなるまで、数回塗布を行う。(目安は、4~5回とする。使用量は、200~300g/mとする。)

支承モルタル打替え

S=1:10

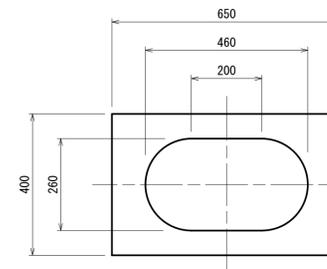
A1橋台側

H=70mm



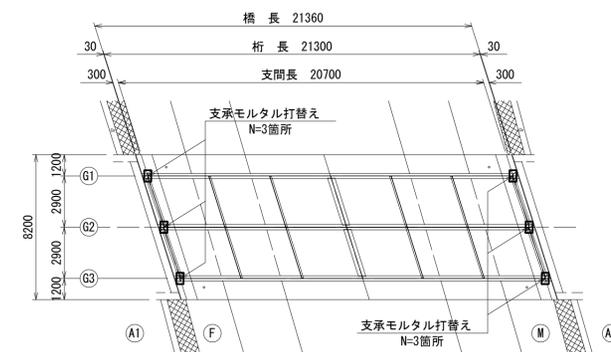
A2橋台側

H=80mm



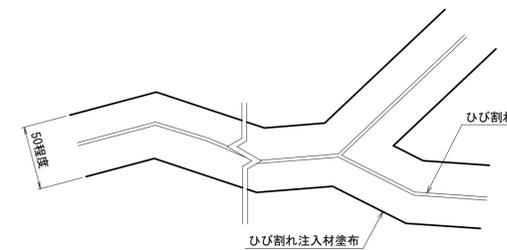
位置図

S=1:200



注記 1)：支承の移動や傾斜が予想される場合には、仮受け等の設置を行う事。

ひび割れ被覆工詳細図



注記 2)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。

北大谷川 2号橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

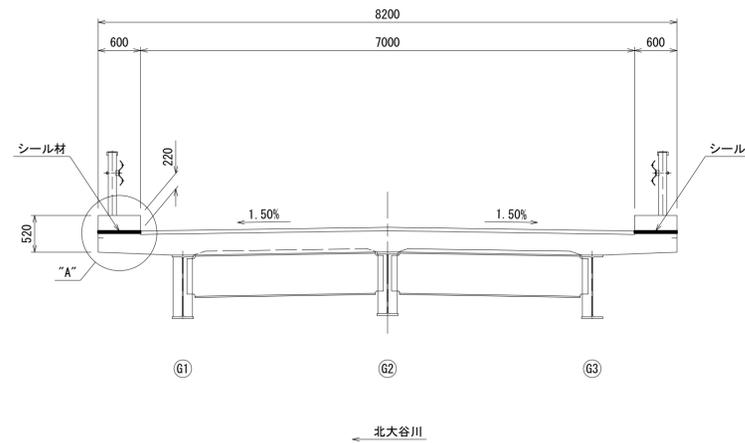
工事名	令和4年度北橋補修第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	修繕工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	24/25
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

修繕工詳細図(2)

地覆目地処理

断面図

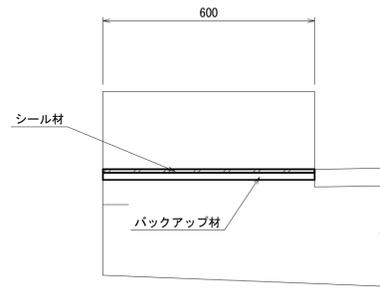
S=1:50



※シール材の耐久性区分は、JIS A 5758 10030 相当品以上とする。

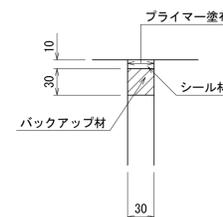
"A"部詳細図

S=1:10



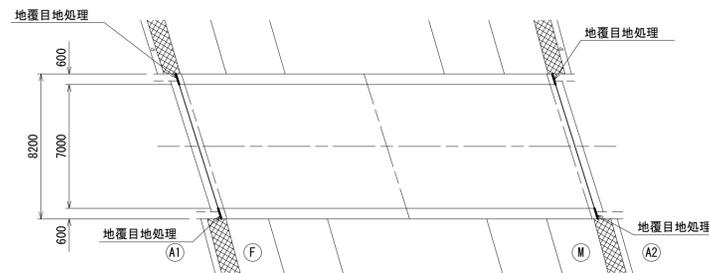
シール充填図

S=1:4



位置図

S=1:200



北大谷川2号橋 ※この図面はA1サイズを原寸とする

工事名	令和4年度北橋補第1号 太田橋ほか2橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市安濃町太田ほか2町地内		
図面の種類	修繕工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	25/25
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を決定すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。